

がんばろう! 福島みずほ 神奈川応援団結成される!



3.1「がんばろう! 福島みずほ 神奈川応援団」設立集会のもよう

三月一日(火)、かながわ労働プラザにおいて、「がんばろう! 福島みずほ 神奈川応援団」設立集会が開催されました。当集会はこれまで五回の設立準備会で議論を重ね開催されました。集会は朝倉優子さん(藤沢スタンディング・マネキンフラッシュモブ)の呼びかけ人あい

ウクライナへの軍事侵攻に抗議! 改憲ではなく憲法をくらしに活かそう!

ウクライナ国旗の青と金色で戦争に抗議を示すストールを着いて軍事侵攻に反対の意を唱え、決意表明する福島みずほ参議院議員



さつに始まり、長瀬嘉宏さん(国労神奈川地区本部委員長)、石郷岡忠雄さん(厚木基地爆音防止期成同盟委員長)、呉東正彦さん(弁護士)、高梨晃嘉さん(島めぐり会議と神奈川を結び会共同代表)、根本信一さん(部落解放同盟神奈川連合会委員長)、山崎公江さん(24条を活かす会@湘南)の激励リレートークの順に進められ、姉崎憲敏さん(元国労神奈川地区本部委員長)の事務局報告、福島みずほ参議院議員の訴え、最後に金子豊貴男党連合幹事長(相模原市会議員)がお礼の挨拶を述べました。

7月参議院選挙

複数当選、2%以上を目標!

福島みずほ参議院議員決意!

☆ 福島みずほ参議院議員は「二月二十四日、ロシアがウクライナへの軍事侵攻を開始したが、私たちはいかなる理由があろうとも、主権国に軍事力を行使することは国際法に違反し、断固として社民党として厳しく抗議している。侵攻は東部だけでなくウクライナ全域に拡大しており、プーチン大統領が言うように『ロシア系住民の保護が目的であり、ウクライナの占領はない』ならば、早急に侵攻を停止し、すべての住民の生命・安全が守られなければならない。また安倍元総理がこの期に及んで核共有にふれ『世界の現実、議論タブー視ならぬ』と発言しているようだが、とんでもないことで許せない。戦争法廃止、改憲ではなく憲法をくらしに活かすことこそ今求められている」。また「七月参議院選挙に私は全国区から立候補を予定しているが、神奈川選挙区からも早急に候補者を立て、全国で複数当選、得票率2%以上を獲得目標に精一杯頑張る」と決意を込めました。

参加者は九十三名

設立は三月一日。集会参加者は労働団体、市民運動の方々、一般の方、社民党員ら九十三名でした。(オンライン参加二〇名含む)



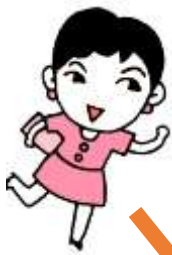
左から激励リレートークスピーカーの山崎公江さん、根本信一さん、高梨晃嘉さん、お礼のあいさつをする金子豊貴男 社民党県連合幹事長 (相模原市会議員)

日本国憲法 前文

日本国民は正当に選挙された国会における代表者を通じて行動し、われらとわれらの子孫のために、諸国民と協和による成果と、わが国全土にわたって自由のもたらす恵沢を確保し、政府の行為によって再び戦争の惨禍が起こることのないようにすることを決意し、ここに主権が国民に存することを宣言し、この憲法を確定する。そもそも国政は国民の厳粛な信託によるものであって、その権威は国民に由来し、その権力は国民の代表者がこれを行使し、その福利は国民がこれを享受する。これは人類普遍の原理であり、この憲法は、かかる原理に基づくものである。われらはこれに反する一切の憲法、法令及び詔勅を排除する。日本国民は、恒久の平和を念願し、人間相互の関係を支配する崇高な理想を深く自覚するのであって、平和を愛する諸国民の公正と信義を信頼して、われらの安全と生存を保持しようと決意した。われらは平和を維持し、専制と隷従、圧迫と偏狭を地上から永遠に除去しようと努めている国際社会において、名誉ある地位を占めたいと思う。われらは全世界の国民が、ひとしく恐怖と欠乏から免れ、平和の内に生存する権利を有することを確認する。われらは、いずれの国家も、自国のことのみに専念して他国を無視してはならないのであって、政治道徳の法則は、普遍的なものであり、この法則に従うことは、自国の主権を維持し、他国と対等関係に立とうとする各国の責務であると信ずる。日本国民は、国家の名誉にかけて、全力をあげて崇高な理想と目的を達成することを誓う。

私たちは呼びかけます

- 朝倉優子 (藤沢フラッシュモブ)
 - 石郷岡忠男 (厚木基地爆音防止期成同盟委員長)
 - 太田啓子 (明日の未来をつくる若手弁護士会の会員)
 - 岡部玲子 (元弁護士)
 - 小澤俊夫 (筑波大学名誉教授 昔ばなし研究者)
 - 金子豊貴男 (相模原市議会議員)
 - 呉東正彦 (弁護士)
 - 清水雅彦 (日本体育大学教授・憲法学)
 - 高梨晃嘉 (鳥ぐるみ会議と結ぶ神奈川の会)
 - 中森圭子 (盗聴法に反対する市民連絡会)
 - 西山正子 (元茅ヶ崎市議会議員)
 - 根本信一 (部落解放同盟神奈川連合会委員長)
 - 早川 寛 (全造船関東地協労働組合書記長)
 - 本田正男 (公正な税制を求める市民連絡会)
 - 三上智恵 (映画監督・ジャーナリスト)
 - 村山 敏 (神奈川シティユニオン委員長)
 - 山崎公江 (24 条を活かす会@相南)
 - 渡邊チエ (公益社団法人服飾文化研究会名誉会長)
- (2022年2月10日現在)



姉崎憲敏事務局長が経過報告とお願い

※ 紙面の関係で激励のスピーカーを頂いた方全員を紹介できませんでしたが、お詫び申し上げます。

(事務局)

「がんばろう！福島みずほ神奈川応援団」賛同者を求めています！

○公示目前…集会参加/チラシの手渡しやポスティング/ポスターの貼り付け/街頭宣伝…

○公示日以降…電話かけ/街頭宣伝…

政治は私たちのくらしに深く結びついています。政治と社会を変えていくのは皆さんの力です。力を貸して下さい。ぜひ私たちと一緒に行動しましょう。「福島みずほ参議院議員」当選、平和で希望が持てる社会をともに創っていきましょう。

連絡先…社民党神奈川県連合、〒231-0025 横浜市中区松影町 2-7-21

☎045-681-2562、FAX045-651-2735 sdp@sdpkanagawa.com